

特 集

名古屋

# 「ケーブルテレビフェスタ 2011」

レポート

「ケーブルテレビフェスタ 2011」((社)日本ケーブルテレビ連盟 東海支部主催)が10月7日～9日に名古屋で開催された。ケーブルテレビ業界を対象にした展示会、セミナーには、東海地域を中心に全国から来場者が集まった。9月に東京で開催された「ケーブルショー 2011」では、ベンダー各社の本格的な展示会が行われなかったため、今年のケーブルテレビフェスタの展示会は、ベンダー各社の最新製品やデモを見ることができる貴重な機会となった。各社が特に力を入れていたのは、FTTH・RFoG、災害情報、ホームネットワークのシステムだ。

(取材・文：渡辺 元・本誌編集部)

## パイオニア

### DLNA運用仕様準拠 ホームネットワークを提案

パイオニアはホームネットワークの提案をさらに具体化した。ブース内にリビングと寝室を想定した各種機器をつないだホームネットワークを構築し、テレビ画面に映像を表示するデモ展示を行った。

リビング側の機器は、パイオニアのBlu-ray DiscレコーダーSTB「BD-V8700R」、ソニーのBlu-ray Disc・DVDレコーダー。いずれも日本ケーブルラボのDLNA運用仕様準拠だ。

寝室側は家庭での2台目のSTBへの需要に対応したパイオニアの標準STB「BD-V301シリーズ」、アイ・オー・データ機器のNAS(ネットワークHDD)。このSTBはDLNA準拠。NASはまだDLNA準拠ではないが、準拠を予定している。発売時期は未定で、今回は参考出品だ。この標準STBとNASがあれば、ホーム

ネットワークを通して録画ができる。

リビングと寝室の各室内の機器同士は有線LANで接続。各部屋にはそれぞれ無線LANルーターを設置し、部屋の間を無線LANで接続した。

iPhoneもこのホームネットワークに無線LANでつなげた。iPhoneで撮影した写真をSTB経由でテレビで再生できる。写真をPCに移す必要はない。iPadやiPhoneをホームネットワークのコントローラーにして、リモコンのように使うこともできる。ホームネットワーク上のレコーダーに録画されているコンテンツの一覧をiPadやiPhoneに表示して、選択できるのだ。

シャープのネットワークアダプターも展示した。2台目のSTBを契約しなくてもホームネットワークを使える提案だ。DLNA準拠のネットワーク対応テレビがあれば、STBがなくてもホームネットワーク上のコンテンツを再生できる。だが2台目のテレビがDLNA準拠ではな

Cable TV Festa 2011  
in Nagoya